

人001	項目名	生活困窮等包括的支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))
------	-----	---

予算書項目	地域共生社会推進・生活困窮等包括的支援事業費	ページ	17
-------	------------------------	-----	----

所 属 名	総務部人権政策局 人権推進課
-------	-------------------

年度	R2
----	----

会計名	
一般会計	
款	民生費
項	社会福祉費
目	人権交流プラザ管理費

(単位：千円)

補正前額	0
------	---

要求額	3,732
-----	-------

総務部長段階査定額	3,732
-----------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

市長段階査定額	3,732
---------	-------

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	3,732
地方債	0
その他	0
一般財源	0
計	3,732

行財政改革課処理欄

事業の概要	
【問合せ先】 中央人権福祉センター 0857-24-8241	
【10次総の施策体系】 1304	
【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症の影響により、「生活困窮者自立支援機関」であるパーソナルサポートセンターへの生活困窮者からの相談件数及び要支援者が増加している。併せて、各人権福祉センターへの相談者の中にも生活困窮状態にありパーソナルサポートセンターの支援が必要な人が増えている。	
【事業の目的及び効果】 生活保護に至る前の段階の自立強化を図るため生活困窮者(就労の状況、心身の状況、地域社会との関係性その他の事情により、現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある者)に対する措置として、自立相談支援事業、住居確保給付金の支給、家計改善支援事業、就労準備支援事業、学習支援事業を行う。	
【事業の内容】 新型コロナウイルス対策が長期間となることが見込まれる中、生活困窮者に対応する自立相談支援機関の相談支援体制の強化を図る。 各人権福祉センターの相談者の中には、遠くまでの外出を抑えている方、移動手段に困難を抱えている方など、パーソナルサポートセンター相談窓口まで来られない人がおり、本来支援が必要な人に適切な支援を行うことに困難がある。相談者への積極的な情報提供や支援のツールとして、各人権福祉センターと中央人権福祉センター(パーソナルサポートセンター)をリモートで結び、来所することなく相談支援が行える体制を整備する。 ・各人権福祉センター(9か所)の回線工事料、タブレット端末購入費等	

人002	項目名	地域食堂感染防止対策支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))
------	-----	---

予算書項目	地域食堂ネットワーク運営補助金	ページ	17
-------	-----------------	-----	----

所 属 名	総務部人権政策局 人権推進課
-------	-------------------

年度	R2
----	----

会計名	
一般会計	
款	民生費
項	社会福祉費
目	人権交流プラザ管理費

(単位：千円)

補正前額	0
------	---

要求額	2,000
-----	-------

総務部長段階査定額	2,000
-----------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

市長段階査定額	2,000
---------	-------

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	1,200
地方債	0
その他	0
一般財源	800
計	2,000

行財政改革課処理欄

事業の概要	
【問合せ先】 中央人権福祉センター 0857-24-8241	
【10次総の施策体系】 1401	
【事業の経過及び背景】 地域食堂は、コロナ禍においても鳥取市地域食堂ネットワーク作成の「地域食堂実施のためのガイドライン」に沿って開催されている。	
【事業の目的及び効果】 地域食堂の運営者及び参加者がより安心・安全に参加し食事の提供や相談事業を行うように支援する。	
【事業の内容】 食事の提供のみならず各家庭が抱えている生活困窮等の相談事業も行っている地域食堂が、安心して開催・運営できるよう衛生用品等を配布し、地域食堂の感染防止対策を支援する。 ・市内18食堂	

人003	項目名	男女共同参画啓発事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))
------	-----	---

予算書項目	男女共同参画推進費	ページ	15
-------	-----------	-----	----

所属名	総務部人権政策局 男女共同参画課
-----	---------------------

年度	R2
----	----

会計名	一般会計
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位：千円)

補正前額	0
------	---

要求額	162
-----	-----

総務部長段階査定額	162
-----------	-----

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

市長段階査定額	162
---------	-----

区分	補正額
国・県支出金	97
地方債	0
その他	0
一般財源	65
計	162

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】男女共同参画課 0857-30-8076</p> <p>【10次総の施策体系】1402</p> <p>【事業の経過及び背景】 現在、男女共同参画センターでは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「3つの密」を防ぐことに配慮しながら、研修室等の貸館、センター主催の講座の開催など、多くの市民の方に利用していただいている。</p> <p>【事業の目的及び効果】 男女共同参画センターは、新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら開館を続けており、利用者も増えつつある。今後も利用増加が見込まれる中、感染防止対策を徹底して継続することで、利用者に安心してセンターを使用してもらい、更なるセンターの利用拡大を図る。</p> <p>【事業の内容】 利用者が安心して男女共同参画センターを利用できるよう、新型コロナウイルス感染防止対策を継続して行う。 (1) 消耗品 感染予防物品（アルコール消毒液、ペーパータオル等）119千円 (2) 備品 消毒スタンド 43千円</p>